

# 2014年度第2四半期決算説明会(電話会議)資料

2014年 11月19日(水)

**MS&AD**

INSURANCE GROUP

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

# 全体目次

## 2014年度第2四半期決算の概要

グループ連結	資料1-3
国内損害保険会社	資料4-8
国内生命保険会社	資料9-10
海外保険子会社	資料11

## 2014年度第2四半期決算データ

三井住友海上(単体)	資料12-14
あいおいニッセイ同和損保(単体)	資料15-17

## 2014年度業績予想

グループ連結	資料18-21
今回業績予想の主な前提	資料22
三井住友海上(単体)	資料23-24
あいおいニッセイ同和損保(単体)	資料25-26
三井住友海上+あいおいニッセイ同和損保(単体単純合計)	資料27-28

## 2014年度第2四半期決算の概要

グループ連結	資料 1-3
国内損害保険会社	資料 4-8
国内生命保険会社	資料 9-10
海外保険子会社	資料 11

## 資料1 グループ連結（2014年度第2四半期）①業績の概要 1

- 正味収入保険料は、国内損害保険会社、海外保険子会社がともに順調に推移し、4.4%の増収
- 生命保険料は、三井住友海上プライマリー生命の販売が大きく伸びたことに加え、三井住友海上あいおい生命でも増収し、171.9%の大幅増収

(億円)

	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期		
			前年同期比	増収率
元受正味保険料(除く収入積立保険料) <sup>※</sup>	15,561	16,144	582	3.7%
正味収入保険料 <sup>※</sup>	14,241	14,863	621	4.4%
三井住友海上	7,007	7,291	284	4.1%
あいおいニッセイ同和損保	5,775	5,836	61	1.1%
三井ダイレクト損保	175	171	△ 3	△ 2.1%
海外保険子会社	1,265	1,534	269	21.3%
生命保険料	1,827	4,968	3,141	171.9%

※ 自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

### <参考:保険料(グロス収入保険料)>

	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期		
			前年同期比	増収率
三井住友海上あいおい生命	2,024	2,153	128	6.4%
三井住友海上プライマリー生命	3,162	4,980	1,818	57.5%

## 資料2 グループ連結（2014年度第2四半期）①業績の概要 2

- ・ 経常利益は、自動車保険のインカードロス改善を主因にあいおいニッセイ同和損保が増益となったものの、資産運用損益が減少した三井住友海上、海外金利低下の影響があった三井住友海上プライマリー生命が減益となり、△50億円の1,580億円
- ・ 中間純利益は、グループ創設来の最高益の1,096億円を達成
- ・ グループコア利益は、+81億円の1,084億円

(億円)

	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	前年同期比	
			前年同期比	増減率
経常利益※	1,630	1,580	△ 50	△ 3.1%
三井住友海上	873	712	△ 161	△ 18.4%
あいおいニッセイ同和損保	400	573	172	43.1%
三井ダイレクト損保	7	△ 6	△ 14	△ 188.5%
三井住友海上あいおい生命	80	78	△ 1	△ 1.9%
三井住友海上プライマリー生命	224	107	△ 117	△ 52.2%
海外保険子会社	215	215	0	0.0%
その他・連結調整等	△ 171	△ 99	71	-
中間純利益※	1,095	1,096	1	0.1%
三井住友海上	603	505	△ 98	△ 16.3%
あいおいニッセイ同和損保	283	465	182	64.3%
三井ダイレクト損保	5	△ 5	△ 11	△ 198.2%
三井住友海上あいおい生命	32	34	1	4.3%
三井住友海上プライマリー生命	145	81	△ 63	△ 43.6%
海外保険子会社	170	170	△ 0	△ 0.3%
その他・連結調整等	△ 146	△ 155	△ 9	-
グループコア利益※	1,003	1,084	81	8.1%

※ 子会社の経常利益、中間純利益は、出資持分ベース。「グループコア利益」の定義は最終ページご参照

## 資料3 グループ連結（2014年度第2四半期）②前年同期との比較

- 国内損保における自然災害影響・異常危険準備金影響を除いた保険引受利益が +393億円の増益要因となった。
- 国内損保における資産運用損益・その他が △247億円、自然災害に係る影響が△99億円の減益要因となった。
- 国内生保は、△118億円の減益要因となった。

### 連結経常利益の増減要因

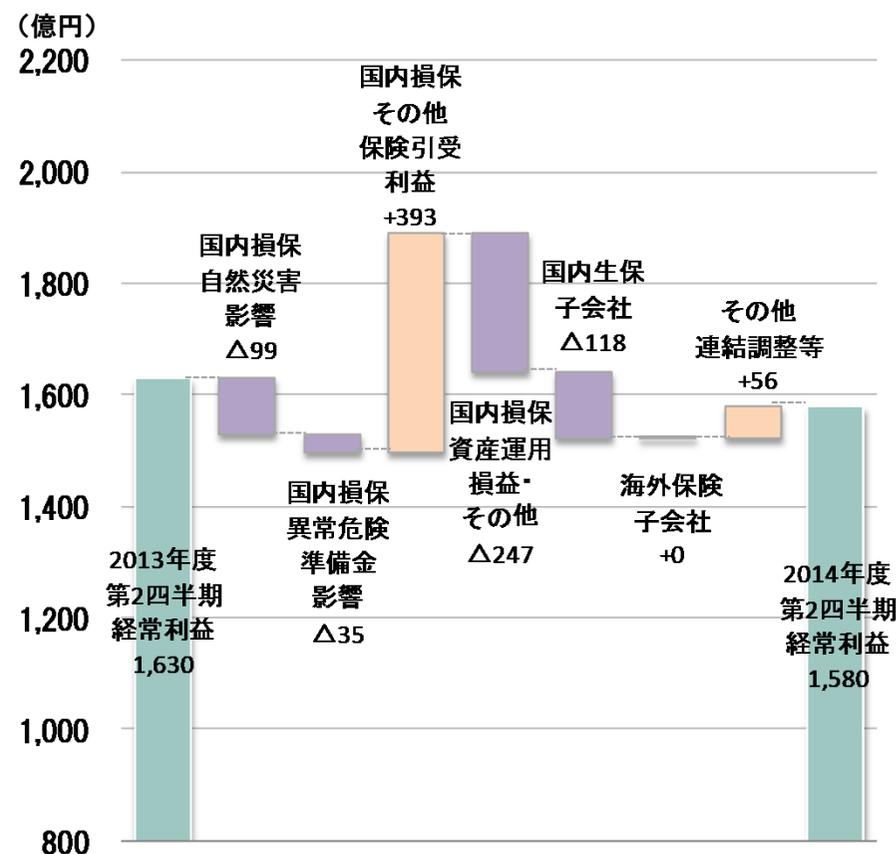
(億円)

	2013年度 第2四半期 (a)	2014年度 第2四半期 (b)	差額 (b)-(a)
連結経常利益	1,630	1,580	△ 50
国内損保 <sup>※1</sup> 自然災害に係る影響 <sup>※2</sup>	△ 74	△ 173	△ 99
国内損保 <sup>※1</sup> 異常危険準備金影響	67	32	△ 35
国内損保 <sup>※1</sup> その他保険引受利益	425	819	393
国内損保 <sup>※1</sup> 資産運用損益・その他	855	607	△ 247
国内生保子会社	304	185	△ 118
海外保険子会社	215	215	0
その他連結調整等	△ 163	△ 106	56

※1 国内損保は、三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の金額の合計

※2 「自然災害に係る影響」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水(2011年発生)に係るインカードロスの合計

### 【連結経常利益】



## 資料4 国内損害保険会社（2014年度第2四半期）①主要2社の業績概要 1

- ・ 正味収入保険料は、自動車保険、自賠責保険、新種保険が寄与し、2社合計で+2.7%、+345億円の増収
- ・ 保険引受利益は、増収効果とインカードロスの減少から、2社合計で +259億円の増加

	三井住友海上(単体)		あいおいニッセイ同和(単体)		＜ご参考＞2社合計(単純合計)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
正味収入保険料	7,291	284	5,836	61	13,128	345
正味収入保険料 増収率	4.1%	△ 0.9pt	1.1%	△ 2.8pt	2.7%	△ 1.8pt
正味支払保険金 (－)	4,059	△ 26	3,428	53	7,487	26
＜インカードロス(除く損害調査費)＞ (－)	3,893	△ 10	3,242	△ 226	7,135	△ 236
諸手数料及び集金費 (－)	1,280	66	1,083	51	2,363	118
営業費及び一般管理費(保険引受) (－)	1,015	45	954	36	1,969	81
普通責任準備金繰入額 (－)	368	110	65	16	433	126
異常危険準備金反映前保険引受利益	376	97	269	196	645	294
異常危険準備金戻入額	△ 91	△ 123	123	87	32	△ 35
<b>保険引受利益</b>	<b>285</b>	<b>△ 25</b>	<b>392</b>	<b>284</b>	<b>678</b>	<b>259</b>
<b>諸比率</b>						
正味損害率	61.5%	△ 2.4pt	63.4%	0.6pt	62.3%	△ 1.1pt
正味事業費率	31.5%	0.3pt	34.9%	1.1pt	33.0%	0.7pt
<b>コンバインド・レシオ</b>	<b>93.0%</b>	<b>△ 2.1pt</b>	<b>98.3%</b>	<b>1.7pt</b>	<b>95.3%</b>	<b>△ 0.4pt</b>
<b>＜除く家計地震・自賠責＞</b>						
正味損害率	58.6%	△ 2.1pt	60.6%	1.3pt	59.5%	△ 0.6pt
正味事業費率	33.6%	0.6pt	37.2%	1.6pt	35.2%	1.1pt
<b>コンバインド・レシオ</b>	<b>92.2%</b>	<b>△ 1.5pt</b>	<b>97.8%</b>	<b>2.9pt</b>	<b>94.7%</b>	<b>0.5pt</b>

※自動車保険「もどりッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

## 資料5 国内損害保険会社（2014年度第2四半期）①主要2社の業績概要 2

- ・ 資産運用・その他収支は、有価証券売却損益の減少などにより、2社合計で △247億円の減少
- ・ 中間純利益は、2社合計で +83億円の 971億円

(億円)

	三井住友海上(単体)		あいおいニッセイ同和(単体)		＜ご参考＞2社合計(単純合計)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
保険引受利益	285	△ 25	392	284	678	259
ネット利息及び配当金収入	368	△ 26	195	△ 53	563	△ 79
有価証券売却損益	95	△ 167	20	△ 77	116	△ 245
有価証券評価損 (－)	36	25	8	△ 22	45	3
資産運用・その他収支	427	△ 135	180	△ 111	607	△ 247
経常利益	712	△ 161	573	172	1,286	11
特別損益	△ 2	26	76	83	74	109
税引前中間純利益	710	△ 134	649	255	1,360	121
中間純利益	505	△ 98	465	182	971	83

## 資料6 国内損害保険会社（2014年度第2四半期）②自然災害の影響

- ・ 自然災害に係る支払保険金は、2月の大雪に係る支払いが順調に進捗したことから、前年同期比 +374億円の 681億円
- ・ 自然災害に係るインカードロスは、当年度発生国内自然災害が減少したものの、タイ洪水の損害について昨年度発生したマイナスのインカードロスが無くなったことにより、前年同期比 +98億円の 171億円

### 国内自然災害・2月の大雪およびタイ洪水の影響

(億円)

	支払保険金		支払備金積増額		インカードロス		支払備金残高
		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
当年度発生国内自然災害	59	7	92	△ 87	151	△ 79	92
三井住友海上	36	8	60	△ 50	96	△ 42	60
あいおいニッセイ同和損保	22	△ 0	32	△ 36	54	△ 36	32
2014年2月大雪による損害	588	588	△ 565	△ 565	22	22	71
三井住友海上	349	349	△ 335	△ 335	13	13	32
あいおいニッセイ同和損保	238	238	△ 230	△ 230	8	8	39
タイ洪水(2011年度発生)	33	△ 221	△ 36	377	△ 2	155	178
三井住友海上	28	△ 187	△ 28	327	0	139	162
あいおいニッセイ同和損保	0	△ 24	△ 1	41	△ 0	16	7
海外保険子会社	4	△ 9	△ 5	8	△ 1	△ 0	9
合 計	681	374	△ 509	△ 275	171	98	343

## 資料7 国内損害保険会社（2014年度第2四半期）③異常危険準備金

- ・ 三井住友海上では自動車保険の損害率改善により、取崩額は  $\Delta 112$ 億円減少
- ・ あいおいニッセイ同和損保では、2月大雪の支払が順調に進捗したことにより、取崩額は  $+87$ 億円増加
- ・ 2社合計のネット増減額は、 $\Delta 32$ 億円減少となり、前年同期比  $+35$ 億円増加（取崩益が減少）

### 異常危険準備金

（億円）

	三井住友海上				あいおいニッセイ同和損保			
	取崩額	繰入額	ネット増減額	残高	取崩額	繰入額	ネット増減額	残高
火災	176	96	$\Delta 80$	924	179	53	$\Delta 126$	919
海上	-	14	14	708	-	2	2	140
傷害	3	24	21	642	-	11	11	601
自動車	22	100	78	273	142	107	$\Delta 34$	177
その他	3	60	57	1,527	5	29	23	529
合計	205	296	91	4,076	327	203	$\Delta 123$	2,368
（前年同期比）	$\Delta 112$	10	123		87	$\Delta 0$	$\Delta 87$	

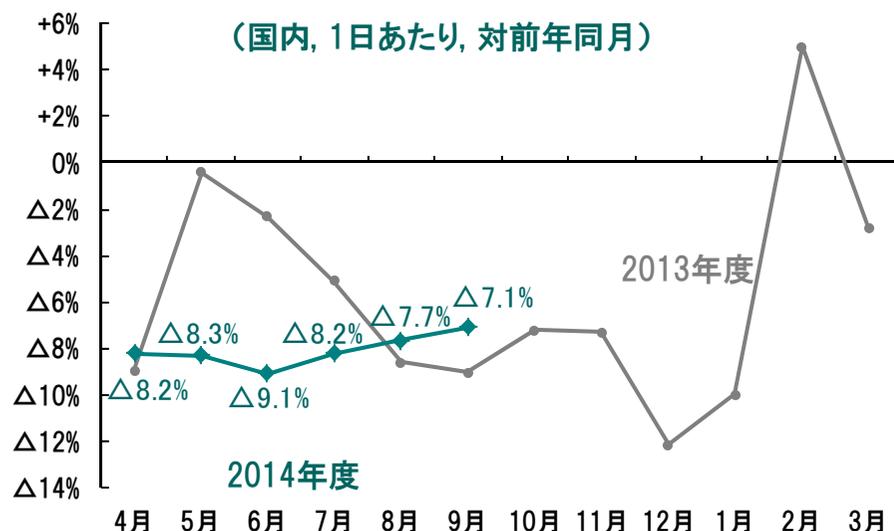
## 資料8 国内損害保険会社（2014年度第2四半期）④自動車保険の状況

- ・ 事故件数が引き続き低水準で推移したこと、および、保険料が増収していることから、EI損害率は改善
- ・ 保険金単価は、消費税率引き上げの影響もあり、引き続き上昇傾向

### 事故件数の推移（除く自然災害, 2月大雪等の雪害を含む）

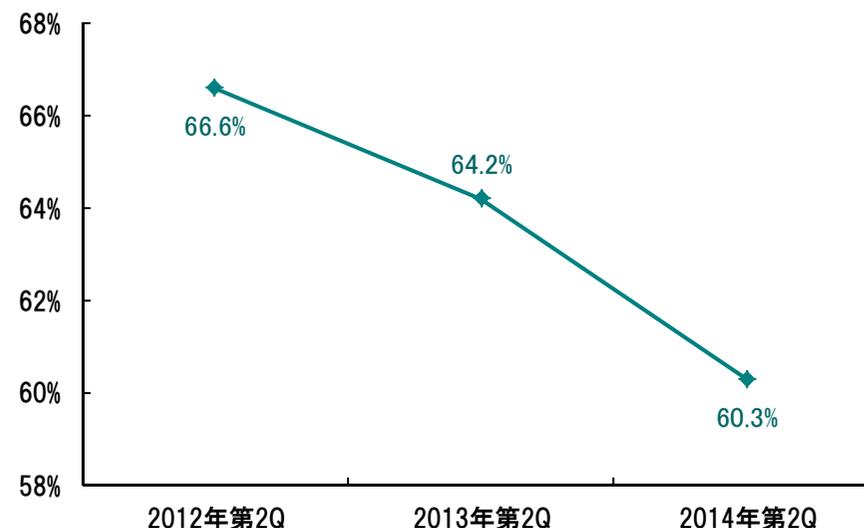
（MSI・ADI 2社単純合算ベース）

（国内, 1日あたり, 対前年同月）



### EI 損害率の推移（含む損害調査費）

（MSI・ADI 2社単純合算ベース）



### 保険料・保険金

#### 三井住友海上

<国内・営業ベース>	契約台数	保険料単価	保険料
保険料増減要因	+0.4%	+3.1%	+3.5%
<国内>	対物	車両（除く自然災害）	
保険金単価増減	+1.6%	+4.7%	

#### あいおいニッセイ同和損保

<国内・営業ベース>	契約台数	保険料単価	保険料
保険料増減要因	△ 0.9%	+2.2%	+1.3%
<国内>	対物	車両（除く自然災害）	
保険金単価増減	+3.2%	+4.0%	

※ 保険料増減要因の諸数値は営業成績ベース(4-9月)の対前年同期比

※ 保険金単価の増減は、2014年3月末までの1年間の保険金単価に対する、2014年9月末までの1年間の保険金単価の増減を表示

※ 車両保険(除く自然災害)の保険金単価には、2014年2月大雪等の雪害を含む ※EI損害率算出対象期間は、各年度の4-9月

## 資料9 国内生命保険会社(三井住友海上あいおい生命) 2014年度第2四半期業績概要

- ・ 新契約高は、収入保障保険の減少などにより、△7.7% 減少
- ・ 新契約年換算保険料は、第三分野商品の販売が好調だったことから、+15.6% 増加
- ・ 中間純利益は、前年同期並みの 34億円

### 三井住友海上あいおい生命

(億円)

	2013年度 第2四半期		2014年度 第2四半期	
			前年同期比	増減率
新契約高 (個人合計)	13,738	12,675	△ 1,063	△ 7.7%
保有契約高 (個人合計)	(期首) 211,050	215,341	(期首比) 4,290	2.0%
新契約年換算保険料	204	235	31	15.6%
うち 第三分野	38	72	33	87.2%
保有契約年換算保険料	(期首) 3,358	3,460	(期首比) 101	3.0%
うち 第三分野	(期首) 611	658	(期首比) 46	7.7%
保険料(グロス収入保険料)	2,024	2,153	128	6.4%
経常利益	80	78	△ 1	△ 1.9%
中間純利益	32	34	1	4.3%
基礎利益	64	84	20	31.0%
EEV (第2四半期は試算値)	(期首) 5,881	6,268	(期首比) 386	

※ 第2四半期のEEVは、一部簡便な計算による試算値です。また、第三者機関の検証は受けておりません。

## 資料10 国内生命保険会社(三井住友海上プライマリー生命) 2014年度第2四半期業績概要

- ・ 保険料は、定額終身保険、変額終身保険の販売がともに順調に伸び、+57.5% 増収の 4,980億円
- ・ 中間純利益は、豪ドル金利の低下により、外貨建商品に係る責任準備金負担が拡大したことから、△63億円 減益の 81億円

### 三井住友海上プライマリー生命

(億円)

	2013年度 第2四半期		2014年度 第2四半期		増減率
			前年同期比		
新契約高 (個人合計)		3,022	4,846	1,823	60.3%
保有契約高 (個人合計)	(期首)	40,243	43,660	(期首比) 3,416	8.5%
保険料(グロス収入保険料)		3,162	4,980	1,818	57.5%
経常利益		224	107	△ 117	△ 52.2%
中間純利益		145	81	△ 63	△ 43.6%
基礎利益		301	74	△ 227	△ 75.4%

## 資料11 海外保険子会社（2014年度第2四半期）業績概要

- ・ 正味収入保険料は、全地域および再保険において現地通貨ベースで増収。為替影響(+94億円)、新規連結効果(+66億円)も含めて+21.3%の増収
- ・ 中間純利益は、前年同期並みの 170億円

### 海外保険子会社

(億円)

	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	2014年度	
			前年同期比	増減率
正味収入保険料	1,265	1,534	269	21.3%
アジア ※	604	740	136	22.5%
欧州	353	447	93	26.5%
米州	183	210	26	14.3%
再保険	123	137	13	11.1%
中間純利益	170	170	△ 0	△ 0.3%
アジア ※	72	96	24	33.7%
欧州	34	25	△ 8	△ 24.7%
米州	9	5	△ 4	△ 40.9%
再保険	54	41	△ 12	△ 22.6%

※ 2014年度のアジアには、新規連結のあいおいニッセイ同和損保 オーストラリア現地法人の影響を含む。

## 2014年度第2四半期決算 データ

---

三井住友海上(単体)

資料12-14

あいおいニッセイ同和損保(単体)

資料15-17

## 資料12 三井住友海上（単体）2014年度第2四半期業績 ①

（億円）

	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	前年同期比	
正味収入保険料	7,007	7,291		284
正味収入保険料 増収率	5.0%	4.1%		△0.9pt
正味損害率	63.9%	61.5%		△2.4pt
正味事業費率	31.2%	31.5%		0.3pt
コンバインド・レシオ	95.1%	93.0%		△2.1pt
インカードロス(除く損害調査費)	3,903	3,893		△10
保険引受利益	310	285		△25
ネット利息及び配当金収入	394	368		△26
有価証券売却損益	263	95		△167
有価証券評価損	△10	△36		△25
資産運用損益	664	443		△221
経常利益	873	712		△161
特別損益	△28	△2		26
中間純利益	603	505		△98
〈除く家計地震・自賠責〉				
正味収入保険料 増収率	4.8%	3.6%		△1.2pt
正味損害率	60.7%	58.6%		△2.1pt
正味事業費率	33.0%	33.6%		0.6pt
コンバインド・レシオ	93.7%	92.2%		△1.5pt

※自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

## 資料13 三井住友海上（単体）2014年度第2四半期業績 ②

### 正味収入保険料

（億円）

	2013年度	2014年度	増収率
	第2四半期	第2四半期	
火災	1,053	1,069	1.5%
海上	289	319	10.2%
傷害	759	783	3.2%
自動車	3,047	3,139	3.0%
自賠責	845	906	7.3%
その他	1,011	1,072	6.0%
合計	7,007	7,291	4.1%
除く家計地震・自賠責	6,157	6,381	3.6%

※自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

### 正味損害率

	2013年度	2014年度	前年同期比
	第2四半期	第2四半期	
火災	70.5%	79.2%	8.7pt
海上	63.0%	49.4%	△13.6pt
傷害	58.5%	55.9%	△2.6pt
自動車	62.9%	59.2%	△3.7pt
自賠責	87.4%	81.6%	△5.8pt
その他	44.8%	41.0%	△3.8pt
合計	63.9%	61.5%	△2.4pt
除く家計地震・自賠責	60.7%	58.6%	△2.1pt

## 資料14 三井住友海上(単体) 2014年度第2四半期業績 ③

### インカードロスとEI損害率 (含む損害調査費)

(億円)

	2013年度第2四半期					2014年度第2四半期					
	インカードロス (a)	EI損害率	自然災害 影響 (b)	(a)-(b)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	インカードロス (c)	EI損害率	自然災害 影響 (d)	(c)-(d)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	前年同期比
火災 (除く家計地震)	475	49.5%	△ 26	501	52.2%	594	60.1%	91	503	50.8%	△1.4pt
海上	186	64.9%	0	186	64.7%	122	40.8%	0	122	40.7%	△24.0pt
傷害	450	65.1%	△ 0	450	65.1%	426	59.5%	1	425	59.3%	△5.8pt
自動車	1,926	64.1%	15	1,910	63.6%	1,884	60.6%	6	1,878	60.4%	△3.2pt
その他	510	57.3%	10	500	56.2%	549	58.5%	11	538	57.3%	1.1pt
合計(A)	3,548	60.8%	△ 0	3,549	60.8%	3,578	59.1%	110	3,467	57.2%	△3.6pt
家計地震(B)	—	/	—	—	/	—	/	—	—	/	/
自賠償(C)	746	/	—	746	/	735	/	—	735	/	/
合計(A)+(B)+(C)	4,295	/	△ 0	4,295	/	4,314	/	110	4,203	/	/

※自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

※インカードロス＝正味支払保険金＋損害調査費＋支払備金積増額

※EI損害率の分母となるアード(既経過)保険料は、未経過保険料(除く自然災害責任準備金)・保険料積立金等を調整して算出

※合計(A)は除く家計地震、自賠償

※「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生) およびタイ洪水に係るインカードロスの合計

## 資料15 あいおいニッセイ同和損保（単体）2014年度第2四半期業績 ①

（億円）

	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	前年同期比	
正味収入保険料	5,775	5,836		61
正味収入保険料 増収率	3.9%	1.1%		△2.8pt
正味損害率	62.8%	63.4%		0.6pt
正味事業費率	33.8%	34.9%		1.1pt
コンバインド・レシオ	96.6%	98.3%		1.7pt
インカードロス(除く損害調査費)	3,469	3,242		△226
保険引受利益	108	392		284
ネット利息及び配当金収入	249	195		△53
有価証券売却損益	98	20		△77
有価証券評価損	△31	△8		22
資産運用損益	276	169		△106
経常利益	400	573		172
特別損益	△6	76		83
中間純利益	283	465		182
〈除く家計地震・自賠責〉				
正味収入保険料 増収率	3.9%	0.4%		△3.5pt
正味損害率	59.3%	60.6%		1.3pt
正味事業費率	35.6%	37.2%		1.6pt
コンバインド・レシオ	94.9%	97.8%		2.9pt

## 資料16 あいおいニッセイ同和損保（単体）2014年度第2四半期業績 ②

### 正味収入保険料

（億円）

	2013年度	2014年度	増収率
	第2四半期	第2四半期	
火災	672	661	△1.6%
海上	56	51	△9.0%
傷害	381	368	△3.5%
自動車	3,318	3,337	0.6%
自賠責	804	847	5.3%
その他	541	569	5.2%
合計	5,775	5,836	1.1%
除く家計地震・自賠責	4,967	4,986	0.4%

### 正味損害率

	2013年度	2014年度	前年同期比
	第2四半期	第2四半期	
火災	58.6%	83.3%	24.7pt
海上	61.0%	51.0%	△10.0pt
傷害	47.6%	48.0%	0.4pt
自動車	62.0%	59.3%	△2.7pt
自賠責	84.7%	79.6%	△5.1pt
その他	51.5%	51.0%	△0.5pt
合計	62.8%	63.4%	0.6pt
除く家計地震・自賠責	59.3%	60.6%	1.3pt

## 資料17 あいおいニッセイ同和損保(単体) 2014年度第2四半期業績 ③

### インカードロスとEI損害率 (含む損害調査費)

(億円)

	2013年度第2四半期					2014年度第2四半期					
	インカードロス (a)	EI損害率	自然災害 影響 (b)	(a)-(b)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	インカード ロス (c)	EI損害率	自然災害 影響 (d)	(c)-(d)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	前年同期比
火災 (除く家計地震)	407	57.0%	57	349	48.9%	368	49.9%	48	320	43.4%	△5.5pt
海上	29	58.6%	—	29	58.6%	26	49.6%	—	26	49.6%	△9.0pt
傷害	184	54.6%	0	184	54.6%	165	49.5%	0	165	49.4%	△5.2pt
自動車	2,092	64.3%	14	2,078	63.9%	1,975	60.0%	10	1,965	59.6%	△4.3pt
その他	324	64.5%	2	322	64.0%	308	58.2%	3	304	57.5%	△6.5pt
合計(A)	3,038	62.5%	74	2,963	61.0%	2,845	57.4%	62	2,782	56.2%	△4.8pt
家計地震(B)	—	/	—	—	/	—	/	—	—	/	/
自賠償(C)	685	/	—	685	/	667	/	—	667	/	/
合計(A)+(B)+(C)	3,723	/	74	3,649	/	3,512	/	62	3,449	/	/

※インカードロス＝正味支払保険金＋損害調査費＋支払備金積増額

※EI損害率の分母となるアード(既経過)保険料は、未経過保険料、保険料積立金等を調整して算出

※合計(A)は除く家計地震、自賠償

※「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水に係るインカードロスの合計

## 2014年度業績予想

グループ連結	資料18-21
今回業績予想の主な前提	資料22
三井住友海上(単体)	資料23-24
あいおいニッセイ同和損保(単体)	資料25-26
三井住友海上+あいおいニッセイ同和損保(単体単純合計)	資料27-28

## 資料18 グループ連結 2014年度業績予想 ①

- ・ 正味収入保険料は前期比 +1,254億円、増収率 +4.5%の 2兆9,350億円を予想。年初予想を 100億円上方修正
- ・ 国内損保では成長戦略の実現により増収。海外では引き続き業容拡大を見込む。

(億円)

	2013年度	2014年度 (年初予想)	2014年度(今回予想)			
			前期比	前期比増減率	年初予想比	
正味収入保険料 ※	28,095	29,250	29,350	1,254	4.5%	100
三井住友海上	13,845	14,330	14,420	574	4.2%	90
あいおいニッセイ同和損保	11,446	11,560	11,560	113	1.0%	-
三井ダイレクト損保	355	362	356	0	0.0%	△ 6
海外保険子会社	2,406	2,940	2,940	533	22.2%	-
生命保険料	6,789	6,310	9,060	2,270	33.4%	2,750

※ 正味収入保険料は、自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

### <参考：保険料（グロス収入保険料）>

	2013年度	2014年度 (年初予想)	2014年度(今回予想)			
			前期比	前期比増減率	年初予想比	
三井住友海上あいおい生命	4,167	4,453	4,396	228	5.5%	△ 57
三井住友海上プライマリー生命	8,264	5,000	8,500	235	2.9%	3,500

## 資料19 グループ連結 2014年度業績予想 ②

- ・ 経常利益の予想を、年初予想から +800億円上方修正し、2,300億円とする。
- ・ 当期純利益の予想を、年初予想から +200億円上方修正し、1,200億円とする。
- ・ 国内損保2社では株式の含み益を実現し、価格変動準備金の追加繰入を行い、財務体質強化を図る。

(億円)

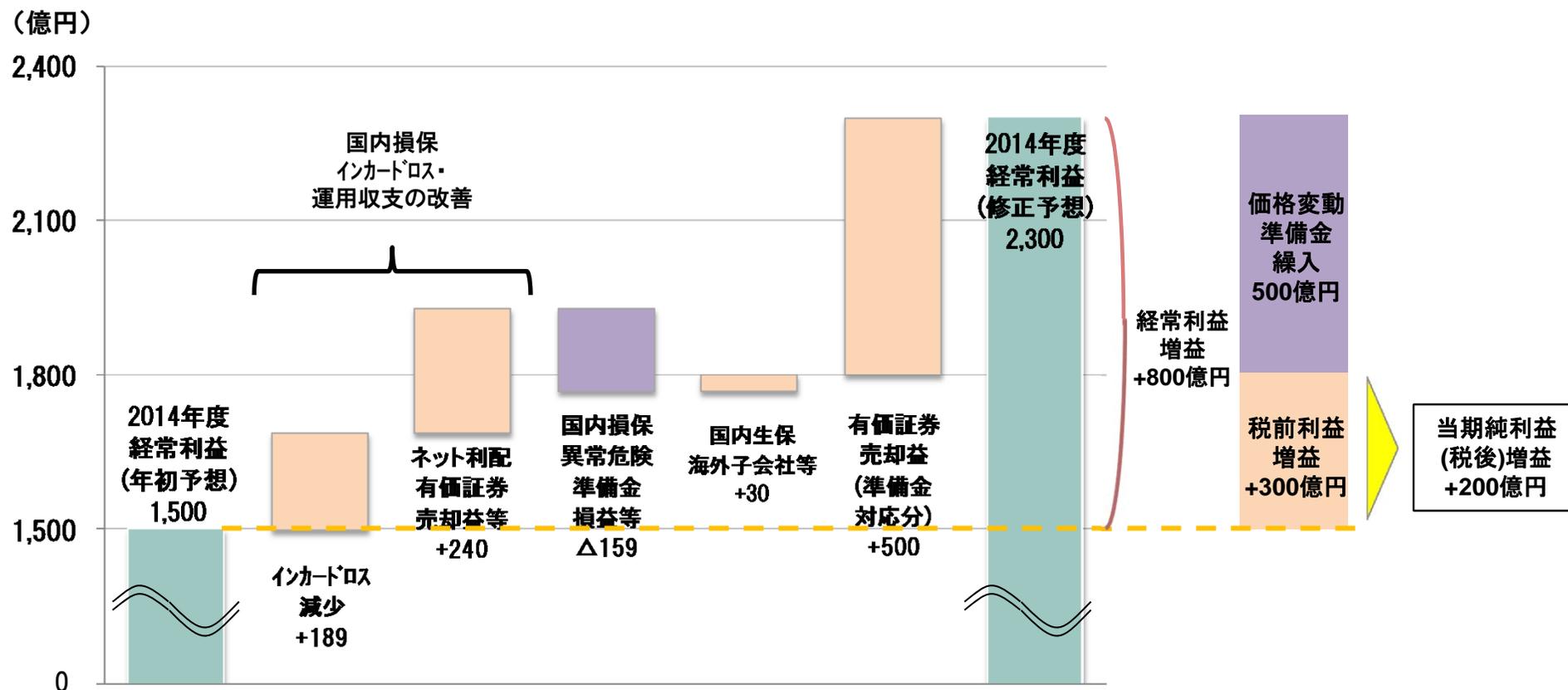
	2013年度	2014年度 (年初予想)	2014年度(今回予想)		
			前期比	年初予想比	
経常利益	1,902	1,500	2,300	397	800
三井住友海上	1,019	790	1,300	280	510
あいおいニッセイ同和損保	278	270	530	251	260
当期純利益 ※	934	1,000	1,200	265	200
三井住友海上	580	620	780	199	160
あいおいニッセイ同和損保	131	340	390	258	50
三井ダイレクト損保	1	1	△ 12	△ 13	△ 13
三井住友海上あいおい生命	66	10	20	△ 46	10
三井住友海上プライマリー生命	179	120	120	△ 59	-
海外保険子会社	199	240	280	80	40
その他・連結調整等	△ 224	△ 331	△ 378	△ 154	△ 47

※子会社の当期純利益は、出資持分ベース

## 資料20 グループ連結 2014年度業績予想 ③業績予想の修正

- 国内損保2社は、インカドrossの減少や好調な運用収支により増益
- 価格変動準備金 500億円の追加繰入を行うため、政策株式の売却計画とは別に有価証券売却益 500億円を確保

### 連結経常利益の年初予想比増減要因



※ 国内損保は、三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の金額の合計

## 資料21 グループ連結 2014年度業績予想 ④

- ・ 今回業績予想に基づき、当年度のグループコア利益は 年初予想比 +200億円の 1,200億円、グループROEは 5.2%を予想
- ・ 三井住友海上あいおい生命のEV増加額は、年初予想比 +220億円の 650億円を予想

(億円)

	2013年度	2014年度 (年初予想)	2014年度(今回予想)		
				前期比	年初予想比
グループコア利益	948	1,000	1,200	251	200
国内損保事業	478	610	760	281	150
国内生保事業	244	130	140	△ 104	10
海外事業	180	220	250	69	30
金融サービス事業/リスク関連事業	44	40	50	5	10
その他の事業数値					
コンバインドレシオ (国内損保)	98.2%	100.0%	98.1%	△ 0.1pt	△ 1.9pt
MSA生命EV増加額	916	430	650	△ 267	220
グループROE	4.5%	4.5%	5.2%	0.7pt	0.7pt

※ 「グループコア利益」、「グループROE」の定義は最終ページをご参照下さい。

## 資料22 今回業績予想の主な前提

- ・ 2014年度中間期決算を踏まえ、財務の健全性を確保しつつ、成長の持続、収益性の向上を目指す。
- ・ 国内損保2社で500億円の価格変動準備金追加繰入を計画

	三井住友海上	あいおいニッセイ同和損保
市場環境の前提	(参考)14年9月末 日経平均 16,173.52円 原則、2014年9月末水準を想定 米ドル 109.45円 ユーロ 138.87円	
当年度発生国内自然災害	230億円 ※14年台風18号・19号は織込済み	150億円
大雪（2014年2月発生） 正味支払保険金	379億円	257億円
タイ洪水（2011年度発生） 正味支払保険金	115億円	6億円
異常危険準備金 繰入率	9.0%	8.0%
（火災保険） 追加繰入額	200億円	100億円
価格変動準備金 追加繰入額	300億円	200億円
期末残高	535億円	248億円
特別損益（機能別再編に係る移行対価）	18億円	248億円
法人税率（実効税率）	30.7%	※法人税率引下げは織り込んでいない

※1 機能別再編に係る移行対価は、グループの内部取引であり、連結消去によりグループの連結業績には影響しない。

※2 上記以外に、三井住友海上プライマリー生命について、価格変動準備金の追加繰入60億円を見込む。

## 資料23 三井住友海上（単体）2014年度業績予想 ①

（億円）

	2013年度	2014年度 （年初予想）	2014年度（今回予想）		
				前期比	年初予想比
正味収入保険料	13,845	14,330	14,420	574	90
正味収入保険料 増収率	5.3%	3.5%	4.2%	△ 1.2pt	0.7pt
正味損害率	65.1%	65.7%	63.8%	△ 1.3pt	△ 1.9pt
正味事業費率	32.0%	32.2%	32.1%	0.1pt	△ 0.1pt
コンバインド・レシオ	97.1%	97.9%	95.9%	△ 1.2pt	△ 2.0pt
インカードロス（除く損害調査費）	8,321	8,138	8,088	△ 232	△ 50
保険引受利益	△ 73	110	60	133	△ 50
ネット利息及び配当金収入	709	611	670	△ 39	59
有価証券売却損益	548	187	691	142	504
有価証券評価損	△ 33	△ 30	△ 61	△ 27	△ 31
資産運用損益	1,251	738	1,292	40	554
経常利益	1,019	790	1,300	280	510
特別損益	△ 174	17	△ 288	△ 113	△ 304
当期純利益	580	620	780	199	160
〈除く家計地震・自賠責〉					
正味収入保険料 増収率	4.7%	3.4%	4.3%	△ 0.4pt	0.9pt
正味損害率	62.2%	63.3%	61.1%	△ 1.1pt	△ 2.2pt
正味事業費率	34.1%	34.4%	34.2%	0.1pt	△ 0.2pt
コンバインド・レシオ	96.3%	97.7%	95.3%	△ 1.0pt	△ 2.4pt

※ 自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

## 資料24 三井住友海上（単体）2014年度業績予想 ②

正味収入保険料		(億円)	
	2013年度	2014年度(予想)	増収率
火災	2,122	2,217	4.4%
海上	567	633	11.6%
傷害	1,446	1,486	2.7%
自動車	6,083	6,266	3.0%
自賠償	1,734	1,791	3.2%
その他	1,889	2,027	7.2%
合計	13,845	14,420	4.2%
除く家計地震・自賠償	12,103	12,621	4.3%

正味損害率			
	2013年度	2014年度(予想)	前期比
火災	70.9%	72.3%	1.4pt
海上	59.6%	50.4%	△ 9.2pt
傷害	60.4%	59.1%	△ 1.3pt
自動車	63.5%	62.2%	△ 1.3pt
自賠償	85.4%	83.2%	△ 2.2pt
その他	50.2%	49.6%	△ 0.6pt
合計	65.1%	63.8%	△ 1.3pt
除く家計地震・自賠償	62.2%	61.1%	△ 1.1pt

※ 自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

インカードロス		(億円)	
	2013年度	2014年度(予想)	前期比
インカードロス(除く損害調査費) <sup>※1</sup>	8,321	8,088	△ 232
自然災害 <sup>※2</sup>	469	246	△ 223
自然災害以外	7,851	7,842	△ 9

※1 インカードロス＝正味支払保険金＋支払備金積増額

※2 「自然災害」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水をいう。

「自然災害」には、タイ洪水のインカードロス(2013年度 △203億円、2014年度 0億円)、2014年2月発生の大雪に伴うインカードロス(2013年度 454億円、2014年度 16億円)を含む。

## 資料25 あいおいニッセイ同和損保（単体）2014年度業績予想 ①

（億円）

	2013年度	2014年度 （年初予想）	2014年度（今回予想）		
				前期比	年初予想比
正味収入保険料	11,446	11,560	11,560	113	-
正味収入保険料 増収率	3.8%	1.0%	1.0%	△ 2.8pt	-
正味損害率	65.0%	66.7%	65.4%	0.4pt	△ 1.3pt
正味事業費率	34.5%	35.8%	35.4%	0.9pt	△ 0.4pt
コンバインド・レシオ	99.5%	102.5%	100.8%	1.3pt	△ 1.7pt
インカードロス（除く損害調査費）	7,289	6,988	6,849	△ 440	△ 139
保険引受利益	△ 288	100	180	468	80
ネット利息及び配当金収入	459	313	345	△ 114	32
有価証券売却損益	195	29	133	△ 62	104
有価証券評価損	△ 36	△ 50	△ 50	△ 13	-
資産運用損益	530	170	346	△ 184	176
経常利益	278	270	530	251	260
特別損益	△ 56	210	8	64	△ 202
当期純利益	131	340	390	258	50
〈除く家計地震・自賠責〉					
正味収入保険料 増収率	3.2%	0.8%	0.9%	△ 2.3pt	0.1pt
正味損害率	62.0%	64.4%	62.8%	0.8pt	△ 1.6pt
正味事業費率	36.5%	38.1%	37.6%	1.1pt	△ 0.5pt
コンバインド・レシオ	98.5%	102.5%	100.4%	1.9pt	△ 2.1pt

## 資料26 あいおいニッセイ同和損保（単体）2014年度業績予想 ②

正味収入保険料		(億円)	
	2013年度	2014年度(予想)	増収率
火災	1,357	1,361	0.3%
海上	112	74	△34.1%
傷害	726	711	△2.1%
自動車	6,589	6,702	1.7%
自賠償	1,642	1,666	1.4%
その他	1,017	1,046	2.8%
合計	11,446	11,560	1.0%
除く家計地震・自賠償	9,798	9,889	0.9%

正味損害率			
	2013年度	2014年度(予想)	前期比
火災	64.8%	74.4%	9.6pt
海上	52.4%	58.1%	5.7pt
傷害	50.3%	48.9%	△ 1.4pt
自動車	63.2%	62.2%	△ 1.0pt
自賠償	83.0%	81.6%	△ 1.4pt
その他	59.3%	60.6%	1.3pt
合計	65.0%	65.4%	0.4pt
除く家計地震・自賠償	62.0%	62.8%	0.8pt

インカードロス		(億円)	
	2013年度	2014年度(予想)	前期比
インカードロス(除く損害調査費) <sup>※1</sup>	7,289	6,849	△ 440
自然災害 <sup>※2</sup>	493	156	△ 336
自然災害以外	6,796	6,692	△ 104

※1 インカードロス＝正味支払保険金＋支払備金積増額

※2 「自然災害」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水をいう。

「自然災害」には、タイ洪水のインカードロス(2013年度 △26億円、2014年度 △1億円)、2014年2月発生の大雪に伴うインカードロス(2013年度 367億円、2014年度 8億円)を含む。

## 資料27 三井住友海上+あいおいニッセイ同和損保(単体単純合算)

(億円)

	2012年度	2013年度		2014年度(予想)	
			前期比		前期比
正味収入保険料	24,174	25,291	1,116	25,980	688
正味保険料 増収率	3.1%	4.6%	1.5pt	2.7%	△1.9pt
正味損害率	72.0%	65.0%	△7.0pt	64.5%	△0.5pt
正味事業費率	33.2%	33.2%	0.0pt	33.6%	0.4pt
コンバインド・レシオ	105.2%	98.2%	△7.0pt	98.1%	△0.1pt
インカードロス(除く損害調査費)	15,501	15,611	109	14,937	△673
保険引受利益	△30	△361	△331	240	601
ネット利息及び配当金収入	980	1,168	188	1,015	△153
有価証券売却損益	604	743	139	824	80
有価証券評価損	△381	△70	311	△111	△41
資産運用損益	1,022	1,781	759	1,638	△143
経常利益	912	1,298	386	1,830	531
特別損益	△39	△231	△191	△280	△48
当期純利益	615	711	96	1,170	458
<b>&lt; 除く家計地震・自賠償 &gt;</b>					
正味保険料 増収率	2.8%	4.0%	1.2pt	2.8%	△1.2pt
正味損害率	69.1%	62.1%	△7.0pt	61.8%	△0.3pt
正味事業費率	34.8%	35.2%	0.4pt	35.7%	0.5pt
コンバインド・レシオ	103.9%	97.3%	△6.6pt	97.5%	0.2pt

※「正味損害率」は“リトン・ペイド”ベース

## 資料28 三井住友海上+あいおいニッセイ同和損保(単体単純合算)

### 正味収入保険料

(億円)

	2012年度	2013年度		2014年度(予想)	
			増収率		増収率
火災	3,142	3,480	10.7%	3,578	2.8%
海上	633	679	7.3%	707	4.1%
傷害	2,149	2,173	1.1%	2,197	1.1%
自動車	12,354	12,672	2.6%	12,968	2.3%
自賠責	3,100	3,377	8.9%	3,457	2.4%
その他	2,794	2,907	4.1%	3,073	5.7%
合計	24,174	25,291	4.6%	25,980	2.7%
除く家計地震・自賠責	21,056	21,901	4.0%	22,510	2.8%

### 正味損害率

	2012年度	2013年度		2014年度(予想)	
			前期比		前期比
火災	96.7%	68.5%	△28.2pt	73.1%	4.6pt
海上	51.7%	58.4%	6.7pt	51.2%	△7.2pt
傷害	56.8%	57.0%	0.2pt	55.8%	△1.2pt
自動車	67.9%	63.4%	△4.5pt	62.2%	△1.2pt
自賠責	92.4%	84.2%	△8.2pt	82.4%	△1.8pt
その他	56.3%	53.4%	△2.9pt	53.4%	0.0pt
合計	72.0%	65.0%	△7.0pt	64.5%	△0.5pt
除く家計地震・自賠責	69.1%	62.1%	△7.0pt	61.8%	△0.3pt

### インカードロス

(億円)

	2012年度	2013年度		2014年度(予想)	
			前期比		前期比
インカードロス(除く損害調査費) <sup>※1</sup>	15,501	15,611	109	14,937	△673
自然災害 <sup>※2</sup>	538	963	425	402	△560
自然災害以外	14,962	14,647	△315	14,534	△113

※1 インカードロス＝正味支払保険金＋支払備金積増額

※2 「自然災害」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水をいう。

「自然災害」には、タイ洪水のインカードロス(2012年度 6億円、2013年度 △230億円、2014年度 △1億円)、2014年2月発生の大雪に伴うインカードロス(2013年度 821億円、2014年度 24億円)を含む。

## 「グループコア利益」の定義

グループコア利益 = 連結当期利益 - 株式キャピタル損益(売却損益等) - クレジットデリバティブ評価損益 - その他特殊要因  
+ 非連結グループ会社持分利益

グループROE = グループコア利益 ÷ 連結純資産(期初・期末平均、除く少数株主持分)

## 予想および見通しに関する注意事項

この資料に記載されている内容のうち、MS&ADホールディングスならびにグループ各社の将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しは、現時点で把握できる情報から得られた当社グループの判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要因によりこれらの業績見通しと異なる結果になり得ることをご承知おき下さいますようお願いいたします。実際の業績に影響を及ぼし得る要因としては、(1)事業を取り巻く経済動向、(2)保険業界における競争激化、(3)為替レートの変動、(4)税制など諸制度の変更、などがあります。

### お問い合わせ先

MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社  
広報・IR部

TEL: 03-5117-0311

e-mail: ms\_ad\_ir@ms-ad-hd.com

URL: <http://www.ms-ad-hd.com>